

科目(ソフトウェアデザイン分野)			研究指導	
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修科目	選択科目(下記の科目群から選択)		
M1 前期 M1 後期 M2 前期 M2 後期	情報工学研究1 情報工学研究2 情報工学特別講義1	教育システムデザイン特論 情報法政策特論 映像メディア処理特論 最適化理論特論 離散最適化特論 情報セキュリティ特論 通信工学特論 光通信工学特論 安全および信頼性工学特論 ネットワーク化制御工学特論 非線形ダイナミカルシステム特論 複雑ネットワーク特論 並列コンピューティング特論	指導・副指導教員の決定 研究テーマの決定 ↓ 研究主指導 助言 ↓ 修士論文中間審査 ↓ 学会発表 ↓ 修士論文の作成 修士論文発表 本審査及び最終試験	
	情報工学研究3 情報工学研究4 情報工学特別講義2	時系列解析特論 データ解析特論 情報工学特論		
	情報工学研究1 情報工学特別講義1	教育システムデザイン特論 情報法政策特論 映像メディア処理特論 最適化理論特論 離散最適化特論		
	情報工学研究2 情報工学特別講義1	情報セキュリティ特論 通信工学特論 光通信工学特論 安全および信頼性工学特論 ネットワーク化制御工学特論 非線形ダイナミカルシステム特論 複雑ネットワーク特論 並列コンピューティング特論		
【修了要件】 修士課程においては、情報工学専攻所定の期間在学し、情報工学に携わる研究者、技術者として求められる高度な学識と研究方法を習得し、研究課題を自ら発見し、解決する能力を持った人材を育成するために編成された授業科目を履修して所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文又は特定研究の成果の審査並びに試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士の学位を授与する。				



【修了後の進路】 自動車、重電機、製鉄、通信機、家電・電子機器メーカーなど(設計、開発、研究、生産技術などの職種) 情報通信、ソフトウェア、鉄道、電力、ガス、シンクタンク、総合研究所など(主に情報系職種) 国家公務員、地方公務員
--

